



南小だより

平成24年度

平成24年8月28日発行

妙高市立妙高高原南小学校

まずは、生活リズムづくりから

校長 本間 和貴

33日間の夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートしました。休み中、ひっそりとしていた校舎に活気がよみがえり、「子どもたちがいてこそこの学校なんだなあ」ということを今更ながらに感じました。

子どもたちの中には、友達や先生に会えることを楽しみにしてきた子や、夏休みの出来事を誰かに話したくてわくわくしながら登校してきた子もいることでしょう。しかし、中には生活習慣の乱れから、なかなか起きられずに眠い目をこすりながら登校してきた子もいるかもしれません。

2学期がスタートした最初の1週間は、子どもたちの生活リズムを立て直す大切な期間です。生活習慣の基本は、「早寝・早起き・朝ご飯」です。昔から「早起きは三文の徳」といいます。早く起きられるように、前日の夜は早く休ませるようにしてください。

そして、朝ご飯をしっかりと食べさせて登校させてください。朝ご飯は一日のエネルギー源で、脳を活性化させ、頭と体をすっきり目覚めさせてくれます。

生活リズムを早くつくって、スムーズに2学期のスタートが切れるようにしたいものです。

保護者の皆様のご協力を、よろしくお願いいたします。



ALT(英語指導助手)の自己紹介



キメル フィリシア
Kimmel phylcia

こんにちは。キメル・フィリシアです。前のALTケネス・スキャンロンの後任として、アメリカ合衆国のメリーランド州から来ました。大学を卒業したばかりの22歳です。

子どもの頃から日本に興味があり、大学では源氏物語など日本の古典を勉強しました。また、2年前には広島に5週間滞在したこともあります。日本食、特に寿司やお好み焼きが大好きです。

妙高高原中学校で英語を教えています。9月から毎週水曜日、妙高高原北小と妙高高原南小を交互におじゃまして、英語活動のお手伝いをします。子どもたちと英語を通して、早く仲良くなりたいです。よろしくお願いいたします。

引き続き水筒の用意をお願いします!

厳しい残暑が続いています。陸上練習や屋外での活動が多いため、しばらくの間、熱中症対策を万全に行う必要があります。1学期に引き続き、水筒の用意をお願いします。特に、校外学習が予定されている場合は、必ず水筒を持たせてください。

平野文部科学大臣から手紙と色紙が届く

「南小だより 6月号」で、平野文部科学大臣から学校に電話があったことを紹介しましたが、夏休み中に大臣から丁寧なお手紙と色紙（3枚）が送られてきました。



お手紙をくれたみなさんへ

私がみなさんにお届けしたメッセージについて、たくさんのお手紙をいただきました。みなさんの気持ちが率直に、丁寧に書かれたお手紙を読んで、心が温かくなり、日本の明るい未来に向けた希望を持ちました。

すべてのお手紙から、力強く、頼もしい言葉をいただきました。今回の震災をきっかけに、たくさんの人から支援を受け、感謝することの大切さを知った人もいましたし、困っている人に手を差し伸べられるような人間になりたいという声も多く聞かれました。震災を乗り越えて、明るく笑顔で、未来の日本を支えられるように、今を精一杯頑張りたいという気持ちがしっかりと伝わってきました。このような気持ちを持ってくれて、とてもうれしく思います。

昨年の震災の後には、たくさんの方が本当に大変な思いをされました。それでも、家族や友達、地域の人と協力し合って、一步一步、前に進んできたと思います。

他人を思う気持ちや周りの人への感謝を忘れないことが、友達の輪を作り、みんなで助け合って明るい未来を作っていくために、大事なことです。この気持ちを忘れずに、勉強やスポーツなどに全力で取り組んで、元気な日本を一緒に作っていきましょう。

文部科学大臣 平野 博文

4・5・6年生の子どもたちからは、「私たちの手紙にしっかり応えてくれて、うれしい。書いてよかった」「平野大臣が、日本の未来と子どもたちのことを、ものすごく思ってくれていることが分かりました」「平野大臣から日本を支えてくださいと頼まれたので、頑張って日本を支えていきたいです」など、感激と感謝の言葉がたくさん寄せられました。



「私の家庭学習ノート」にかかわるお願い

妙高市教育委員会から、2学期版「私の家庭学習ノート」が配布されました。(中・高学年) 今回は、中学年が使用するノートに4つの改善が加えられています。(高学年用は大きな変更点なし)

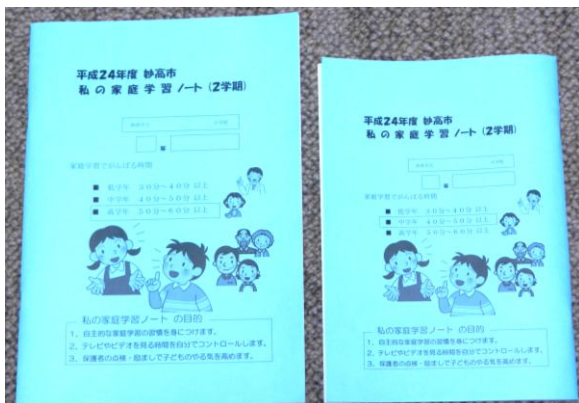
1. 大きい字が書けるように、行を減らしたり、視聴欄を変更したりした。
2. 枠の大きさが、均等になるようにした。
3. 保護者通信欄を大きくした。
4. 一日の振り返り欄で、朝起きてから学習をしても書き込めるようにした。

妙高市教育委員会では、小学校段階で家庭学習習慣がきちんと身に付いているか否かが、中学校に進学してからの学習意欲の向上・学習内容の確かな理解に大きく影響すると考えています。そして、家庭学習習慣を形成するには、家族全員が協力し合って家庭の学習環境を整えていくことが大切であると考えています。家庭学習環境を整えるとは、具体的には子どもの学習を妨げるメディア(テレビ・ビデオ・ゲームなど)の視聴時間を制限し、保護者が子どもの学習の様子を見守るということです。

濁川教育長は、家庭学習習慣を身に付けさせるためのポイントを3つ挙げておられます。

1. 帰宅してから夕食までに宿題を済ませておくことを約束させ、その結果を親が毎日確認して、ほめることです。
2. 夕食後、1時間だけでも我が家の学習時間帯を設けること。そして、その時間帯は親もテレビを消して、台所や居間などの親の目の届くところで勉強をさせたり、勉強部屋ならば親も一緒に見守ったり支援したりすることです。
3. 1週間のテレビ番組表の中から、どうしても見たい番組を書き出させる。このことが自ら取捨選択して計画的にテレビを見る姿勢を作っていくことにつながります。

「私の家庭学習ノート」も、子どもたちが学校で家庭生活プランを作成し、保護者がその生活を見守り・励ますというサイクルを進めることを通して、子どもたちに「自分で決めて、それをやり抜く力」(家庭学習習慣の定着)を育てたいという強い願いから作られています。「南小だより1学期最終号」で紹介した講演会の中でも、渡邊尚久教頭先生が「習慣が変われば、人生(未来)が変わる」「日々の小さなことの積み重ねが、大きな成果をもたらす」ということを言うておられました。よい習慣(ここでは家庭学習習慣)が身に付くためには、地道な努力と長い時間が必要です。保護者の皆様におかれましては、日々の子どもの取組をよく見守り、大いに励ますことによって、子どもたちがやる気をもって家庭学習に取り組めるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



左が高学年用、右が中学年用

創立 140 周年記念事業 着々と進む

「南小だより 1 学期最終号」でお知らせした校歌石碑周辺の花壇工事が終了し、立派なコンクリート枠が出来上がりました。9/11(火)の P T A 奉仕作業で花の苗が植えられ、さらに素晴らしい花壇として生まれ変わることでしょう。その他にも、夏休み中に 140 周年記念事業にかかわるさまざまな物品の納入や設置作業がありました。



新しいブランコの設置



花壇のコンクリート枠設置



陸上大会用ユニフォームの新調



新しい鉄棒の設置



体育館ステージ幕の張替え

9月の行事予定

- | | |
|--|--|
| 2 日(日) 妙高フレンドスクール(～7 日) | 1 7 日(月) 祝敬老の日 |
| 3 日(月) 教育実習(～24 日) | 1 8 日(火) 児童朝会(壮行会), 臨時健康診断,
チャレンジタイム |
| 4 日(火) 全校朝会(上教大支援プロジェクト面識会)
チャレンジタイム,
遠足打ち合わせ(1 限) | 1 9 日(水) 市親善陸上大会 |
| 5 日(水) Web 配信テスト(算数),
東京音楽大との交流演奏会 13:30～ | 2 0 日(木) 陸上大会予備日 |
| 6 日(木) 遠足 | 2 1 日(金) 陸上大会予備日 |
| 7 日(金) 遠足予備日, Web 配信テスト(国語) | 2 2 日(土) 祝秋分の日 |
| 8 日(土) 妙高高原中体育祭 | 2 3 日(日) ALL 妙高あいさつ運動(～28 日) |
| 1 0 日(月) 委員会活動 | 2 4 日(月) 全校朝会(実習生とのお別れ会) |
| 1 1 日(火) 一日自由参観日, 全校道徳, 奉仕作業 | 2 5 日(火) 道徳朝会, チャレンジタイム |
| 1 2 日(水) 水墨画前講座(6 年, 2・3 限), ALT,
代表委員会 | 2 6 日(水) 全校朝会(表彰), ALT,
1・2 年校外学習(水族館, 写生会) |
| 1 3 日(木) 避難訓練 | 2 7 日(木) 北小・南小合同マラソン大会 |
| 1 4 日(金) クラブ活動 | 2 8 日(金) マラソン大会予備日, クラブ活動
音楽課外スタート |
| 1 5 日(土) 妙高陸上競技選手権大会 | |

※ 上教大支援プロジェクト並びにチャレンジタイムの内容については、詳細が決まり次第、お伝えします。